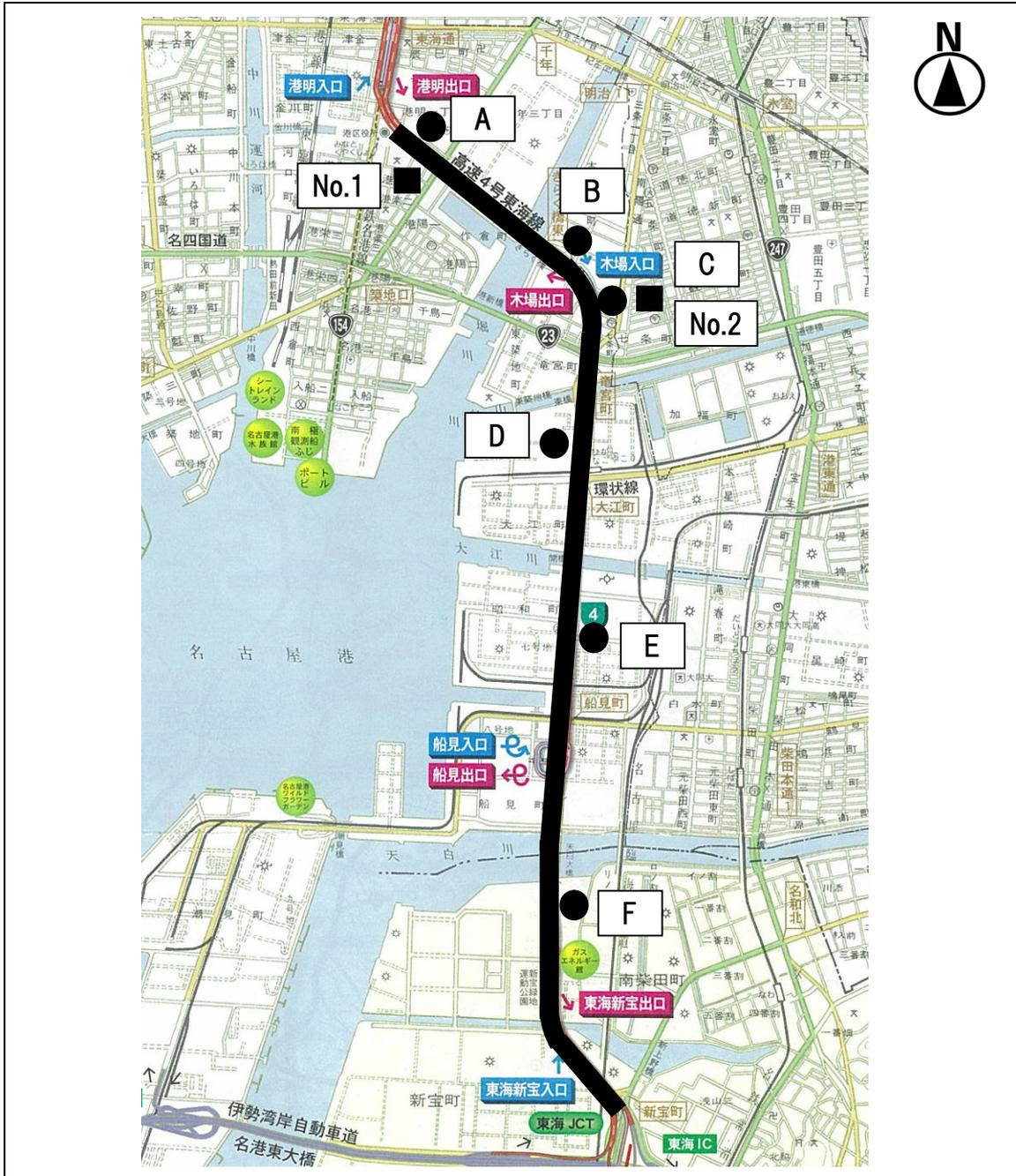


高速4号東海線（港明～東海 JCT）の環境調査結果

1. 調査箇所



【凡例】

- : 調査箇所 A～F
(環境アセスメント調査箇所)
- : 騒音調査箇所 No.1～2 (高さ方向調査箇所)
- : 高速4号東海線 (港明～東海 JCT)

調査箇所図

2. 環境アセスメント調査箇所 C,D,F の大気質調査結果

調査箇所	調査時期	二酸化窒素 (NO ₂)	一酸化炭素 (CO)	浮遊粒子状物質 (SPM)
C 港区木場町	開通前	0.041ppm	0.6ppm	0.044mg/m ³
	開通後	0.034ppm	0.6ppm	0.033mg/m ³
D 港区大江町	開通前	0.039ppm	0.6ppm	0.046mg/m ³
	開通後	0.038ppm	0.5ppm	0.038mg/m ³
F 東海市新宝町	開通前	0.038ppm	0.5ppm	0.045mg/m ³
	開通後	0.047ppm	0.5ppm	0.038mg/m ³

※1 調査時期は、開通前：平成 23 年 10 月（調査箇所 C,D）、平成 23 年 11 月（調査箇所 F）です。

開通後：平成 26 年 10 月です。

※2 測定位置は、NO₂ 及び CO は地上 1.5m、SPM は地上 3.0m です。

※3 調査結果は、7 日間連続測定における 1 時間値の日平均値の最大値を示す。

<参考>

大気汚染に係る環境基準

項目	環境上の条件
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

3. 環境アセスメント調査箇所等 A,B,C,E,F の騒音調査結果

3-1 道路端0m地点

等価騒音レベル LAeq

単位：dB

調査箇所	測定高さ	調査時期	調査結果	
			昼間	夜間
A 港区港楽一丁目	地上1.2m	開通前	61	52
		開通後	56	49
B 港区木場町	地上1.2m	開通前	65	58
		開通後	64	57
C 港区木場町	地上1.2m	開通前	47	43
		開通後	51	45
E 港区昭和町	地上1.2m	開通前	72	70
		開通後	72	69
	地上4.2m	開通前	73	72
		開通後	72	69
F 東海市新宝町	地上1.2m	開通前	70	67
		開通後	71	68

※1 調査時期は、開通前：平成25年10～11月（調査箇所A,B）、平成23年10月（調査箇所C,F）、平成23年11月（調査箇所E）です。

開通後：平成26年10月（調査箇所A,B,C,F）、平成26年9月（調査箇所E）です。

※2 調査箇所の調査結果は、3日間連続測定における各時間の騒音レベルのエネルギー平均値を示す。

※3 時間区分は、昼間（6時～22時）と夜間（22時～6時）です。

※4 地点Aの開通後の値は、側道の道路交通騒音を除外しています。

3-2 道路端20m地点

等価騒音レベル LAeq

単位：dB

調査箇所	測定高さ	調査時期	調査結果	
			昼間	夜間
A 港区港楽一丁目	地上1.2m	開通前	54	48
		開通後	54	49
	地上4.2m	開通前	56	50
		開通後	55	50
B 港区木場町	地上1.2m	開通前	61	56
		開通後	66 ^{注)1}	61 ^{注)1}
	地上4.2m	開通前	62	57
		開通後	65 ^{注)1}	60 ^{注)1}
C 港区木場町	地上1.2m	開通前	47	43
		開通後	50	44

※1 調査時期は、開通前：平成25年10月（調査箇所A、B）、平成23年10月（調査箇所C）です。

開通後：平成26年10月です。

※2 調査結果は、1日測定における各時間の騒音レベルのエネルギー平均値を示す。

※3 時間区分は、昼間（6時～22時）と夜間（22時～6時）です。

※4 地点Aの開通後の値は、側道の道路交通騒音を除外しています。

注)1 調査箇所Bの開通後の測定位置は、現地状況により道路側へ移動しているため、平面道路の騒音が含まれています。

4. 高さ方向調査箇所 No.1, No.2 の騒音調査結果

等価騒音レベル LAeq

単位：dB

調査箇所	調査時期	時間区分	高さ(m)						
			1.2	5	10	15	20	25	30
No.1 (港区港楽一丁目)	開通前	昼間	58	60	61	61	60	60	61
		夜間	52	55	55	55	54	55	57
	開通後	昼間	59	60	61	61	61	63	63
		夜間	52	54	55	54	55	57	58

調査箇所	調査時期	時間区分	高さ(m)												
			1.2	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30	33	36
No.2 (港区木場町)	開通前	昼間	47	48	48	49	49	50	50	50	51	51	53	53	53
		夜間	44	44	44	46	46	47	47	47	48	49	50	51	50
	開通後	昼間	51	52	52	53	53	53	54	54	57	57	58	58	60
		夜間	45	46	46	46	47	47	47	48	51	51	52	52	53

※1 調査時期は、開通前：平成25年10月（調査箇所 No.1）、平成23年10月（調査箇所 No.2）です。

開通後：平成26年10月です。

※2 調査結果は、3日間連続測定における各時間の騒音レベルのエネルギー平均値を示す。

※3 時間区分は、昼間（6時～22時）と夜間（22時～6時）です。

※4 測定位置は、No.1が道路端から6m地点、No.2が道路端から30m地点です。

<参考>

騒音に係る環境基準

道路端からの距離	等価騒音レベル (LAeq)	
	昼間	夜間
道路端から20mの範囲内 ※1	70dB以下	65dB以下
道路端から20mを超える範囲 ※2	65dB以下	60dB以下

※1 道路端から20mの範囲内の地域は「幹線交通に担う道路に近傍する空間」が適用される。

※2 道路端から20mを超える範囲の地域は、「B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域」が適用される。

5. 環境アセスメント調査箇所 A,B,C,E,F の振動調査結果

振動レベル (L10)

単位：dB

調査箇所	調査時期	調査結果	
		昼間	夜間
A 港区港楽一丁目	開通前	43	37
	開通後	43	37
B 港区木場町	開通前	35	30
	開通後	36	32
C 港区木場町	開通前	35	32
	開通後	38	34
E 港区昭和町	開通前	56	53
	開通後	51	46
F 東海市新宝町	開通前	49	44
	開通後	47	42

※1 調査時期は、開通前：平成 25 年 10 月（調査箇所 A,B）、平成 23 年 10 月（調査箇所 C,E）、平成 23 年 11 月（調査箇所 F）です。

開通後：平成 26 年 10 月（調査箇所 A,B,C,F）、平成 26 年 9 月（調査箇所 E）です。

※2 調査位置は、官民境界です。

※3 調査結果は、80%レンジの上端値（L10）の時間区分平均値を示す。

※4 時間区分は、昼間（7 時～20 時）と夜間（20 時～翌 7 時）です。

※5 地域区分は、第一種住居地域（調査箇所 A,C）、工業地域（調査箇所 B,E）、工業専用地域（調査箇所 F）です。

<参考>

道路交通振動に係る要請限度

地域の区分	振動レベル (L10)	
	昼間	夜間
第 1 種区域 （第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域）	65dB以下	60dB以下
第 2 種区域 （近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域、都市計画区域で用途地域の定められていない地域）	70dB以下	65dB以下